2004 年 1 月～2016 年 12 月に当院の泌尿器科で、転移を有する 4cm 以下の腎癌に対して腎摘除術や腎部分切除術を受けた方へ

研究　「小径腎癌（ｃT1a）の予後規定因子に関する検討」　の実施について

1. 本研究の意義および目的

検診や人間ドックの普及に伴う超音波や CT 検査により、腎癌は早期発見されております。しかし、早期癌にもかかわらず，すでに転移している症例があります。そこで、臨床情報を中心に解析を行い、日常診療下での小径腎癌予後予測因子を検討することを目的とします。

2. 研究の方法

腎癌研究会に所属する多施設の病院で、小径腎癌で転移を有する(または来した)症例を登録し検討します。臨床情報や組織（手術時に摘出した腫瘍）を匿名化した状態で研究代表施設に送付して解析します。

3. 試料等の保存および使用方法について

研究終了後の診療情報より得た情報は、研究終了報告日から５年又は研究結果の最終公表日から３年又は論文等の発表から 10 年のいずれか遅い日まで保管します。

4. 研究全体の期間と予定症例数

徳島大学病院医学系研究倫理審査委員会承認日～2025年12月31日に症例登録を行います。予定症例数は、全体で200例、当院では3例程度を予定しております。

5. 研究結果の公表について

研究対象者を特定できないようにした上で、学会や学術雑誌等で公表します。

6. 個人情報に関して

この研究では、患者さんが特定されるような情報（氏名、住所など）は頂いておりません。また研究結果をまとめて専門の学会や学術雑誌に発表されますが、患者さんのプライバシーは保護されます。

7. 研究資金および利益相反管理について

本研究は研究責任者が所属する診療科（大阪大学医学部附属病院泌尿器科）の公的機関からの資金により実施する。本研究の利害関係については、臨床研究利益相反審査委員会の審査を受け、承認を得ている。

8. 本研究への参加を拒否する場合

この研究に関して不明な点がある場合や、本研究に参加されない場合には、連絡先に電話あるいは FAX でご連絡下さい。この場合も診療などの病院サービスにおいて患者の皆様に不利益が生じることは一切ありません。

9. 研究機関、研究責任者および研究者

【研究機関】 徳島大学病院泌尿器科

【研究責任者】泌尿器科学分野　准教授　高橋　正幸

【研究者】

泌尿器科	准教授	氏名	山本　恭代
泌尿器科学分野	講師	氏名	山口　邦久
泌尿器科	助教	氏名	楠原　義人
泌尿器科学分野	助教	氏名	大豆本　圭

【研究代表者】大阪大学大学院医学系研究科　器官制御外科学講座（泌尿器科学）野々村祝夫　教授

10. 連絡先

〒770-8503　徳島県徳島市蔵本町 2-50-1　徳島大学病院泌尿器科　氏名　高橋正幸

電話：088-633-7159　ファックス：088-633-7160

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい